



中海の再生に向けて SDGsの視点から 次世代と共に考える

私たち、認定NPO法人自然再生センターでは、「中海の浚渫窪地修復事業」「海藻の回収及び活用事業」「小学生の環境学習事業」という事業を主として行っています。

中海の再生を、単独の事業ではなく持続可能な社会に向けた活動＝SDGsの一環と考え、私共の調査研究から環境教育までの活動を住民・企業・行政・専門家と連携して、次世代を含む地域住民に広くご理解いただくと共に、意見交換する場としてシンポジウムを開催します。

日時 **2019年12月15日(日)** 13:00～16:30
12:30受付開始

場所 **くにびきメッセ 501大会議室**

参加費
無 料

講演

菊地直樹氏

**中海の自然再生の社会的評価
ー自然再生によるSDGsの達成への道筋ー**

金沢大学人間社会研究域
附属地域政策研究センター准教授

内容

◆第1部

10:00～12:00 中海自然再生協議会
※協議会について、一般の方はオブザーバーご参加となります。

◆第2部

13:00～14:00 菊地氏による講演

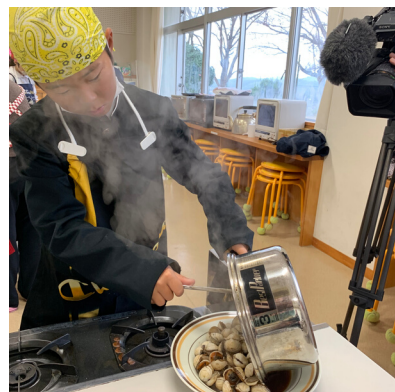
◆第3部

14:15～15:00 意東小児童による発表

15:00～15:30 子供たちとの意見交換

15:30～16:00 海藻の回収及び活用事業

16:00～16:30 中海浚渫窪地修復事業



【菊地直樹氏 紹介】

兵庫県但馬地方で進められているコウノトリの野生復帰プロジェクトに参加し、環境・社会・経済が価値連鎖する社会づくりに取り組んできた。現在、金沢市内の都市景観のグリーンインフラ化に関する研究と活動を行っている。主な著書に、『「ほっとけない」からの自然再生学～コウノトリ野生復帰の現場』京都大学学術出版会、『グリーンインフラによる都市景観の創造ー金沢からの「問い」』公人の友社（共編著）など。

【お問い合わせ・お申込み先】

ホームページ内の入力フォームに必要事項をご記入ください。

認定NPO法人自然再生センター 〒690-0064 松江市天神町114

HP:<https://www.sizen-saisei.org/>

電話：:0852-21-4882 メール:info@sizen-saisei.org

主催：認定NPO法人自然再生センター 共催：中海自然再生協議会

後援：島根県・鳥取県・松江市・島根大学・米子工業高等専門学校・松江工業高等専門学校・松江商工会議所・（公財）しまね自然と環境財団（エコサポしまね）・（公財）中海水鳥国際交流基金財団・（公財）ホシザキグリーン財団（公財）ふるさと島根定住財団・（公財）とっとり県民活性化センター

協力：中国環境パートナーシップオフィス/中国地方ESD活動支援センター



[sizen-saisei.org](https://www.sizen-saisei.org)

 **伊藤園**

自然が好きです。

このシンポジウムは「令和元年度しまね社会貢献基金寄付者設定テーマ事業」の株式会社伊藤園様よりご寄付をいただき開催致します。

自然再生センターの主な事業

1. 中海の浚渫窪地修復事業

干拓事業の負の遺産である貧酸素状態の湖底の浚渫窪地の埋め戻し環境修復事業をモニタリングすることで、生物が棲みやすい環境条件を把握しようとしています。



2. 海藻の回収及び活用事業

自立を目指し、オゴノリ（藻）を用いた伝統的循環型社会の復活・地方の非営利組織の雇用の場の構築に挑戦しています。



3. 小学生の環境学習事業

学習を通してふるさとの自然環境を守る心情を育て、表現力やコミュニケーション能力、社会参画への意欲、生きる力を育てるために、水草や藻刈り等の活動を行っています。



認定NPO法人自然再生センターとは？

「未来へつなげ、ふるさとの水辺」をスローガンに、中海・宍道湖を主なフィールドとして活動している認定NPO法人です。地域の包括的再生、そして持続可能な社会の実現を目的とし、法定協議会である中海自然再生協議会の事務局運営・ご寄付による小中学校での環境学習事業・企業からの委託で浚渫窪地埋戻し実証事業等を住民・企業・行政・専門家と連携し実施しています。